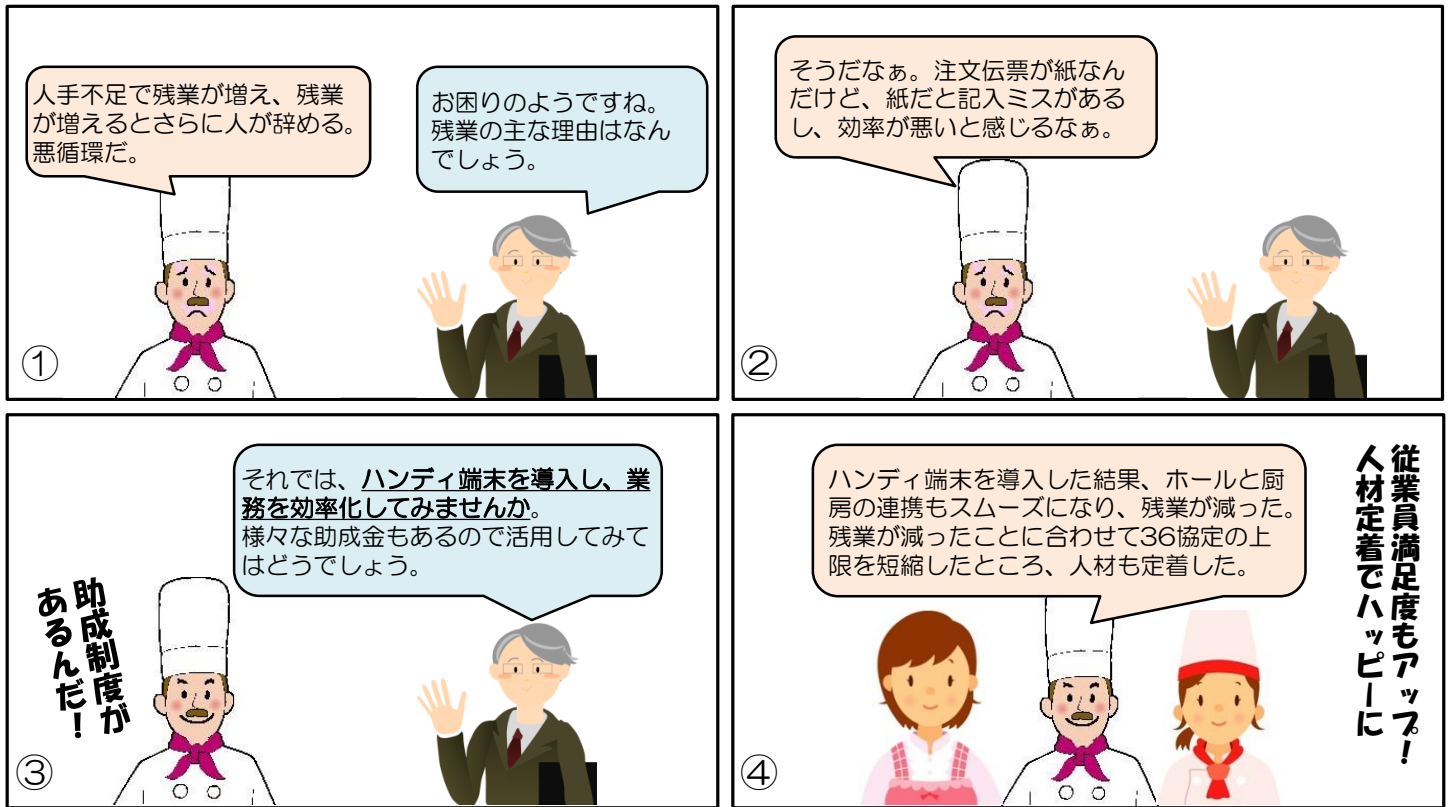


ハンディ端末で業務の効率化を

～生産性を向上させる工夫～

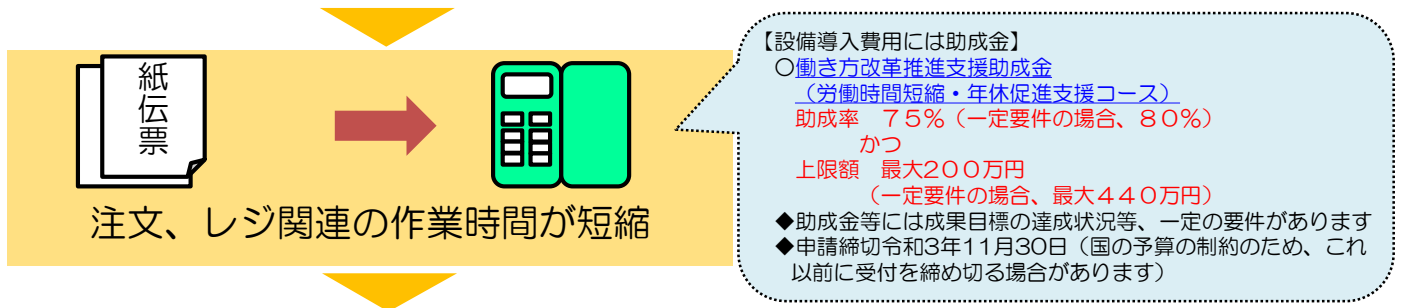


取組事例紹介

業種：飲食店 従業員数：15名

従来まで、注文を受けた際は紙伝票に記入していたことから、記入誤り等のミスがあり、業務効率が悪かった事業主が注文専用のハンディ端末（※）を導入し、ホールと厨房のやり取りを迅速化することにより残業削減に取り組んだ。

※ 原則として、パソコン、タブレット、スマートフォンは対象となりません。



- 機械化によって厨房への注文内容の早期反映や、人的ミス削減につながり、お客様からの評価が上昇し、売上アップにもつながった。
- 各労働者の業務負担が減ったことで、時間外労働が減少し、36協定の上限も見直した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com